

幕末から明治に活躍した人物の

姿

古写真で見る
幕末明治
萩の人物編

令和4年 2022年 1月2日(日) ▶ 3月6日(日)

9:00AM ▶ 5:00PM (入館は4:30PMまで)

萩博物館

休館日/水曜日(祝日の場合は翌日)、2022年1月26日~28日
観覧料/大人 520円、高校・大学生 310円、小・中学生 100円、未就学児 無料【団体割引20名以上・障がい者割引】20%
〒758-0057 山口県萩市堀内355 TEL:0838-25-6447 FAX:0838-25-3142 E-mail:muse@city.hagi.lg.jp

主催:萩博物館特別展・企画展開催実行委員会 共催:萩市、萩市教育委員会

後援:山口県、山口県教育委員会、NHK山口放送局、NHK WORLD、JYSTYLE、yob山口県放送、FIVE、はあぷビジョン、株式会社エフエム萩

萩博物館では、安心・安全のために、日本博物館協会の「博物館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に沿った対策をとっています。館内の換気、手触れ箇所の消毒、清掃などを定期的に行っています。マスク着用や手指の消毒、ご来館者が集中した場合の人数制限にご協力をお願いいたします



広沢真臣

井上馨

山田顕義

伊藤博文

すがた

木戸孝允

高杉晋作

山縣有朋

こしやしん

み

ほくまつめいじ

portraits

萩博物館
企画展

古写真で見る幕末明治

萩の人物編

萩博物館
企画展

〔企画展示室〕

初公開

幕末維新期、西洋から写真という新しい画像記録技術がもたらされたことにより、人物の肖像が多数撮影されました。旧長州萩藩の城下町であった萩市にある当館は、1,000点を超える人物の古写真を収集・保管しています。

本展ではそれら古写真のなかから、幕末から明治にかけて活躍した萩ゆかりの人物にスポットをあて、彼らの実像を足跡とともにご覧いただきます。毛利敬親・元徳父子らの藩主毛利一族、杉滝・梅太郎らの杉一族（吉田松陰の実家）、高杉晋作をはじめとする松下村塾生、木戸孝允・広沢真臣らの明治政府高官など、多数の写真をパネルで展示し、幕末・明治期に関心のある方はもとより、多くの方々へわかりやすく歴史上の人物を紹介します。



柱太郎 品川勝二郎 毛利敬親 山尾廣三 青木周蔵



杉滝 杉民治(梅太郎) 見玉芳子(千代) 楳取寿子 楳取美和子(杉文)



オリジナル古写真初公開
東京の内田山本邸でつくづく井上馨

ギャラリートーク

無料 予約不要

日時 1月22日(土)・2月19日(土)
各日 14:00～(30分程度)

場所 萩博物館 企画展示室

参加費 無料(ただし観覧料は必要)

展示を担当した学芸員が見どころを解説します
※予約不要です。時間までに企画展示室へお越しください。

特集展示

〔人と自然の展示室〕

没後100年記念

山県有朋

Yamagata Aritomo

展示期間 1月2日(日)～3月15日(火)

山県有朋(1838～1922)は松下村塾門人で、幕末は奇兵隊の軍監として活躍、明治維新後は陸軍トップ、首相、そして元勳として功績を残しました。彼の没後100年を機にその足跡を紹介します。

冬期臨時企画

〔探Qはぎ博・無料ゾーン〕

長州萩 よりくるミンククジラ・ニタリクジラ

めりえコンテスト

応募期間 2月28日(月)まで(消印有効)

展示期間 3月21日(月・祝)まで

参加方法など、詳しくは萩博物館HP専用ページをご覧ください

館内の「探Qはぎ博」(無料ゾーン)では、萩と関わりの深いクジラに関するミニ展示と、めりえコンテストを開催中。入賞者にはクジラグッズを贈呈します。(共催：一般財団法人日本鯨類研究所)



開館時間 / 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
※水曜日、2022年1月26日～28日は休館

駐車場 / 有料 ※ただし萩市民は無料
普通自動車(軽自動車を含む) 93台(1回310円)
大型自動車(マイクロバスを含む) 8台(1回1,050円)

観覧料 / 大人 520円、高校・大学生 310円、小・中学生 100円、
未就学児 無料 [園林割引20名以上] 20% [障がい者割引] 20%

萩博物館

〒758-0057 山口県萩市大字堀内355番地
TEL:0838-25-6447 FAX:0838-25-3142
E-mail:muse@city.hagi.lg.jp

萩博物館
公式HP



今後の新型コロナウイルス情勢の変化などにより、当館の行事の日時や期間、内容などが変更となる場合があります。ご来館予定の方は当日の萩博物館HP・SNSなどで最新情報をご確認ください。

